

科目区分	専門教育科目	授業科目名	子どもと言葉			科目コード	26Y104	担当者	船勢 肇			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	春学期	単位数	1	必修・選択の別	必修	免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修		
授業形態	講義	履修条件							教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	領域及び保育内容の指導法に関する科目		
実務の経験を有する教員担当科目		実務の経験内容及び科目との関連								科目に含めることが必要な事項	領域に関する専門的事項（言葉）		

授業の主題	幼児が豊かな言葉や表現を身につけ、様々な周囲の環境に関わりを深めていく上で必要な専門的事項を身につける。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	提出されたレポートを採点し、コメントをおこなう。
授業の方法	スライドを使った講義、映像の視聴などをおこなう。	アクティブ・ラーニングの実施方法	適宜、特定のテーマについてのディスカッションを通して理解を深める方法を用いる。

回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	保育の基本と領域「言葉」 1	教科書 第1章の内容を読んでおく 保育の基本を知る	
第2回	保育の基本と領域「言葉」 2	教科書 第1章の内容を理解する 領域「言葉」を知る	
第3回	乳幼児の言葉の発達を支えているもの 1	教科書 第2章の内容を読んでおく 身体的関与を学ぶ	
第4回	乳幼児の言葉の発達を支えているもの 2	教科書 第2章の内容を理解する 保育者の関わりを考える	
第5回	乳幼児のことばの発達をどう理解するか 1	教科書 第3章の内容を読んでおく 身体表現を考える	
第6回	乳幼児のことばの発達をどう理解するか 2	教科書 第3章の内容を理解する ごっこ遊びと文化財を学ぶ	
第7回	領域「言葉」と保育方法 1	教科書 第4章の内容を読んでおく 領域「言葉」とは	
第8回	領域「言葉」と保育方法 2	教科書 第4章の内容を理解する ねらい・役割・構成・計画・評価を考える	
		事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	『保育内容「言葉」』/柴崎正行・戸田雅美・秋田喜代美 編/ミネルヴァ書房	受講生へのメッセージ	子どもの言葉の発達の基礎を学んでいきます。積極的な議論及び課題作成に取り組んでください。この講義を踏まえて、後期の「領域「言葉」の指導法」を実施します。
参考書 [書名/著者名/出版社]	幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領/文部科学省、厚生労働省、内閣府/チャイルド本社		

